Wi-Fi ドライブレコーダー

NX-DRW10/NX-DRW10H

取扱説明書

このたびは NX-DRW10/NX-DRW10H をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管していただき、その都度ご参照ください。

商標について

Microsoft, および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています

iOS 商標は、米国シスコ社のライセンスに基づき使用されています。

Android、Google Play は Google Inc. の登録商標または商標です。

Wi-Fi、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi PROTECTED SET-UP は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。

USTREAM の名称およびそのロゴは、米国およびその他の国における Ustream, Inc. の登録商標または商標です。

目次

本機の特長 10
準備 11
　同梱品の確認 11
　各部の名称 12
　インジケータ 13
　記録メディアの準備 14
　日時の設定 15
　車への取付 17
　ドライブレコーダー以外で使用する場合 20
　電源に関して 21
ダイレクトモードとクラウドモード 22
　ダイレクトモード 22
　クラウドモード 23
アプリ導入 25
　アプリケーションをインストールする 25
カメラと Wi-Fi 接続 27
撮る 29
　自動録画を ON にする 29
見る 30
　スマートフォンで見る 30
　パソコンで見る　その 1 31
　パソコンで見る　その 2 33
各種設定 34
　カメラ設定 34
　車載ビデオカメラ 36
　クラウド設定 36
Wi-Fi カメラ（ダイレクトモード） 37
　ダイレクトモードの主な機能 37
ライブ配信をする（クラウドモード） 38
　USTREAM を使用する準備 38
強制終了・初期化 41
　初期化 41
　強制終了 41
仕様 42

必ずお読み下さい

※記録用 microSDHC カードご使用上の注意

microSDHC カードの種類によっては性能を発揮できない場合がありますので、あらかじめテスト撮影を行ってください。(推奨 microSDHC カード：4GB ～ 32GB の Class 6 以上)

microSDHC カードは消耗品です。本製品は、書き込み／消去を繰り返しますので、一定期間が過ぎるとメモリーセクターが損傷し、正常な録画が出来なくなります。その際は、新しい microSDHC カードと交換してください。

microSDHC カードは非常に薄いため取り扱いには十分ご注意ください。

※車両事故等に遭われた場合

記録を停止しない限り、撮影を続けるため事故時の映像が上書きされてしまう場合があります。出来るだけ早く撮影を停止し、本機から microSDHC カードを取り出して安全な場所に保管されることをお勧めします。

安全についてのお願い・ご注意

本機を安全にご使用いただくには、正しい使い方と安全に関する注意事項をお守りいただくことが必要です。本書では、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

⚠ 警告

この表示の欄を守らないと火災・感電及びその他の危険により死亡または重症を負う可能性があります。

⚠ 注意

注意を無視して誤った取り扱いをすると障害や物的損害を負う可能性があります。

⚠ 警告

■ 運転の妨げにならない場所に取り付ける

本機は、運転の妨げにならないように、取り付けてください。また、取り付ける際に、本機が落下しないように十分ご注意ください。万が一落下した場合でも、運転の支障にならない場所をお選びください。

■ 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

■ 本機を濡らさない
水につけたり、水をかけたりしないでください。また、濡れた手で操作しないでください。感電、故障の原因になります。
■ 車を運転中に本機を操作しない
車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因になります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心がけてください。
■ ケースは絶対にあけない
本機は精密部品を多数搭載しています。分解や改造を加えますと故障や感電の原因となります。
■ 内部に異物を入れない
内部に異物が入ると火災や感電の原因となります。
■ 異常があるときはすぐ使用をやめる
発熱、発煙、異臭を感じた時は、直ちに使用を中止して、DC電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。そのまま使用されますと火災や感電の原因になります。
お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。

⚠ 使用上の注意

■ 記録開始までに多少時間がかかります。
エンジンを始動後 15 ～ 30 秒くらいは録画されませんので、その間の運転は特にご注意願います。
■ 衝撃や強い振動を加えない
使用している部品が壊れ故障の原因になります。

■ 使用温度／湿度範囲内でご使用する
本機の温度／湿度保証範囲 (P.42) 以外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、誤作動の原因となります。特に夏期や直射日光に当たると予想以上に高温になりますので十分ご注意ください。

■ 高温時の取り扱いに注意する
本機に直射日光が当たっている状態など本機がかなり高温になっているときがありますので触れる際には、十分にご注意ください。

■ お手入れの際、電源プラグを抜く
お手入れの際はかならず本機の電源を切り、DC 電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。また、お手入れには柔らかい布またはティッシュペーパーを使用し、シンナー、ベンジン、アルコール類を使用しないでください。使用するとケースが変形するおそれがあります。

■ 取り付け場所を十分に考慮する
本製品は道路運送車両法・保安基準第 29 条の前面ガラス装着規制対象外です。但し、設置場所はフロントウィンドウの開口部上端から下方向に 1/5 以内の場所に限ります。装着後運転の邪魔にならないか、バックミラーの操作の邪魔にならないか等十分に確認してから使用してください。

■ 車載運用時 (ドライブレコーダーとして使用中) で、Unieye を接続中 (ダイレクトモード運用時) に車のエンジンを切らないでください。ダイレクトモード中に本機への電源供給が途切れると、Unieye を終了しても自動で電源が切れなくなります。

■ Unieye を終了した後も、スマートフォン側に Wi-Fi 接続が残っている場合、次の接続が正常に出来ませんので、Wi-Fi 接続が確実に切れていることを確認してください。（スマートフォン側の Wi-F- 接続を一旦終了することをお薦めします。）

免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

1. 本商品に関連して直接または間接に発生した損害・被害、または結果的損害・被害
2. お客様の誤使用や不注意による本製品の障害または破損など
3. お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
4. お客様による映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
5. 記録した情報内容が何らかの原因により消失した場合

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された映像で個人が特定できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

電波法に関する注意

■ 本機の分解や改造は行わない
本機は 2.4GHz 帯の電波を使用しています。本機の分解や改造は電波法で禁止されていますので絶対に行わないで下さい。

■ ラベルを剥がさない
本機裏面に貼ってある技術適合証明ラベルをはがさないでください。

■ 国外で使用しない
本機は日本国内で使用するための認可を受けています。国外では使用できませんのでご注意下さい。

■ 使用禁止場所では絶対に使用しない
航空機内、空港敷地内、新幹線車両、病院その他使用を禁止された場所では電源を切って下さい。電子機器や医療機器に影響を及ぼす恐れがあります。

内部バッテリーに関して

長期間にわたり使用されない状態が続く場合でも、２～３カ月に 1 回は、内蔵バッテリーを 1 時間以上充電してください。外部から電源が供給されれば充電されますので、DC 電源ケーブルや USB ケーブルをシガレットライターソケットやパソコン等に接続してください。

本機の特長

■ 100 万画素 CMOS センサー
高画質 100 万画素レンズを使用。高画質の映像を記録することができます。

■ スマートフォンで画像確認
専用のアプリケーションを使ってカメラとスマートフォンを Wi-Fi 接続。録画した画像をその場で確認できます。
（iOS6 または Android4.0 以上)

■ 小型軽量
フロントウインドウに取り付けても視界の邪魔になりにくい超小型軽量設計。付属の両面テープは強力でかつ簡単に取り付け可能。

■ 大容量電池内蔵
大容量 700mAh のリチウム電池を内蔵。単体運用でも約 90 分間運用できます。

■ DC 5V 運用
スマートフォン同様に電源端子は microUSB ですから携帯用電池でも運用や充電が可能。

■ インターネットで映像配信
USTREAM にカメラの映像をライブ配信できます。

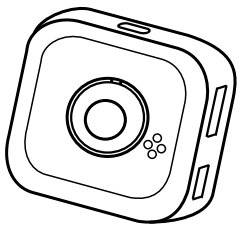
■ 最大 4 台まで同時モニター
Wi-Fi の届く範囲にカメラを設置しスマートフォンやパソコンで最大 4 台までのカメラを同時にモニターできます。

■ 広がる運用方法
ドライブレコーダーだけでなく、アクションカメラ、また防犯用監視カメラとして、様々な用途に対応できる取付器具を同梱。

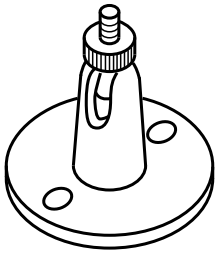
準備

同梱品の確認

お買い上げいただいた製品は次の品目から構成されています。内容をご確認下さい。（各１個、トライポットアダプタのみ２個）

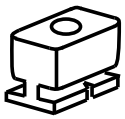


本体

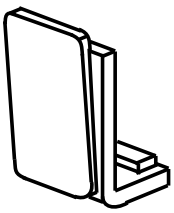


ユニバーサル
マウント

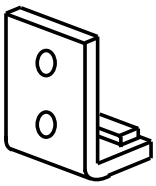
ストラップ
マウント



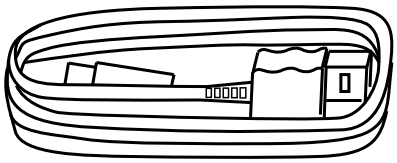
トライポッド
アダプタ



クリップ
マウント

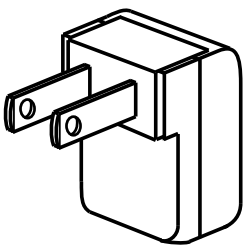


マグネット
マウント



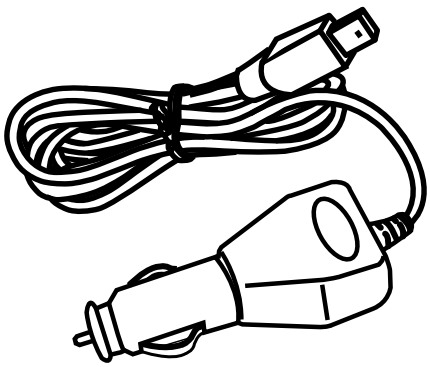
USB ケーブル

microSDHC カード
（４GB)



AC アダプタ
（NX-DRW10
のみ）

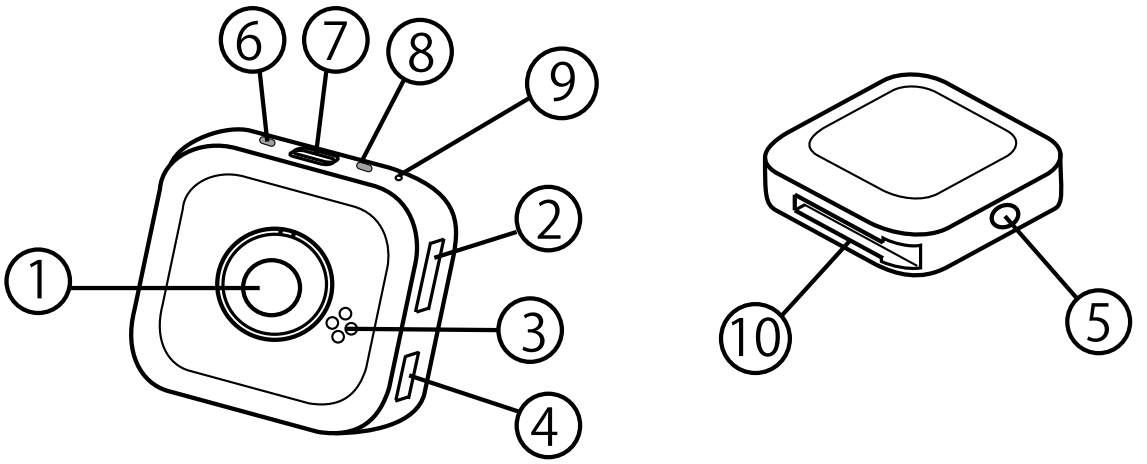
ハンドストラップ



DC 電源ケーブル

両面テープ（予備）
取扱説明書

各部の名称



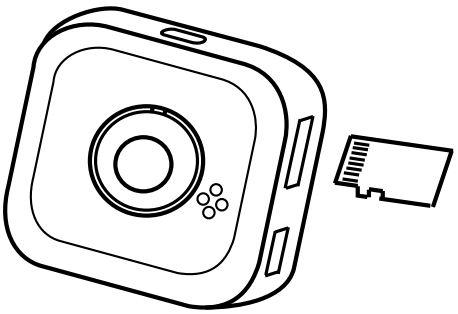
① ステータスインジケータ
② カメラレンズ
③ microSDHC カードスロット
④ スピーカー
⑤ microUSB・電源端子
⑥ 電源／モードボタン
⑦ クラウドモード表示
⑧ 録画ボタン
⑨ ダイレクトモード表示
⑩ マイク
⑪ アダプタガイドレール

インジケータ

	ステータス インジケータ		
ダイレクトモード			
カメラ動作	消灯	緑点滅	消灯
通常録画	消灯	緑点滅	消灯
ループ録画	消灯	緑点滅	消灯
クラウドモード			
クラウドモード準備中	消灯	消灯	橙早い点滅
クラウドモード準備完了	消灯	消灯	緑点滅
エラー	消灯	消灯	赤点滅
単体運用時			
スタンバイ	消灯	緑点灯	消灯
ループ録画	消灯	緑点滅	消灯
共通表示			
充電中 （電源 OFF 時）	消灯	交互に赤点滅	
電源投入後	消灯	緑早い点滅	消灯
電池残量不足	消灯	赤遅い点滅	赤遅い点滅

記録メディアの準備

記録メディアは付属の microSDHC カードまたは市販の
microSDHC カードをご使用ください。
（4GB - 32GB 記録速度クラス [Class6] 以上推奨）



- 本体の電源が切れていることを確認して下さい。
- レンズを正面にした場合、SD カードの端子面を手前にしてカードスロットにゆっくりと ' カチッ ' と音がするまで挿入して下さい
- 挿入時に向きが異なっていたり、挿入方向がずれて引っ掛かりがある場合、無理やり押し込まないようにして下さい。
- カードを抜く場合にも同様に ' カチッ ' と音がするまで押し込んでから引き抜いて下さい。

⚠ 注意

※ microSDHC カードは消耗品です。耐用年数は半年から 1 年です（使用時間によって前後します）。
半年から 1 年毎に新しい microSDHC カードと交換することをおすすめします。

日時の設定

出荷状態では日時の設定はされていませんので、使用前に日時の設定をします。日時の設定はUnieye（Androidスマートフォン、iPhoneアプリ）で行います。（アプリのインストールは「アプリ導入」をご参照ください） あらかじめmicroSDHCカードは抜いてください。

1. 本体の電源を入れます
   ダイレクトモード表示が早い点滅を開始、その後ダイレクトモードの準備完了になるとダイレクトモードの表示が緑の点灯になります。
2. アプリを立ち上げる
   Androidスマートフォン、iPhoneでUnieyeアイコンをタップしてアプリケーションを起動します。

3. 本体とWi-Fi接続
   アプリを立ち上げると本体のIDが表示されます。
   本体のIDは「R2-XXXXXXXX」と表示されます。(XXXXXXXXは個別に付与されていますので1台ごとに異なります）

- 接続する本体のIDを選択します。
- 本体のIDが表示されない場合、画面下の「更新」をして下さい。

＊本体からのWi-Fiの電波を受信できないとIDの表示はされません。

4. 設定画面を開く
本体が正常に接続されると表示画面に切り替わります。画面下の「設定」をタップします。

5. 日時の設定と保存
スマートフォンの日時を取得する場合、スマートフォンアイコンをタップすると自動的に時刻を取得しますので、その後「カメラに保存」をタップして下さい。

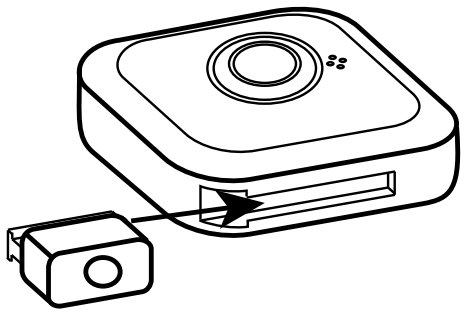
マニュアルで日時を設定する場合、年月日または時刻をクリック（タップ）して日時を設定した後、「カメラに保存」をタップして下さい。

＊内蔵バッテリーでの運用で、電池を使い切ったら、内蔵バッテリーを充電後、日時を再設定してください。

車への取付

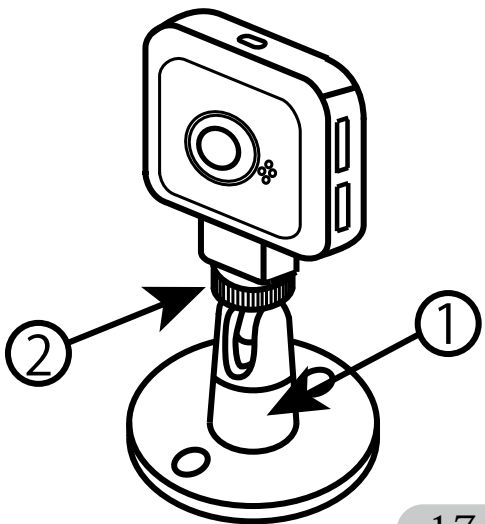
はじめて取り付ける際には、ユニバーサルマウントに既に両面テープが貼られています。ユニバーサルマウントを繰り返し取り付ける場合は、ユニバーサルマウントの下部に両面テープを貼って下さい。

1. 本体にトライポッドアダプタを装着し、ユニバーサルマウントをねじ込んで仮締めします。



2. 車両の中央部から助手席側の運転に邪魔にならない場所をあらかじめ確認して、レンズを進行方向に向けて、ユニバーサルマウントをフロントウインドウに貼り付けます。
（貼り付けはしっかり全面を押さえて下さい。２～３時間程度経過後、しっかりと張り付いていることを確認して下さい）

3. 本体の角度を調整しながらユニバーサルマウント中央部①を時計回りに締めていきます。ユニバーサルマウントの本体固定ネジ②で左右の角度調整をします。

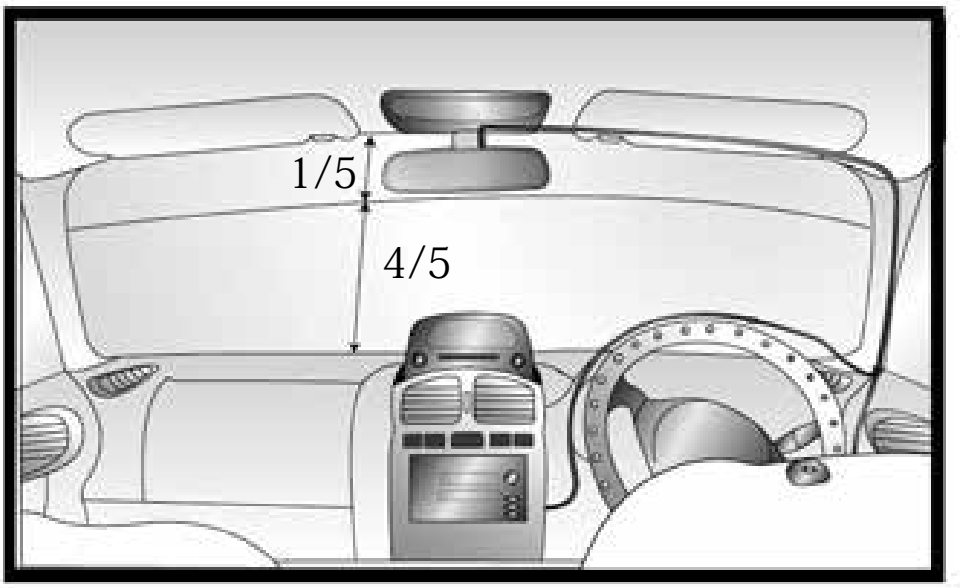


4. 付属の DC 電源コードのプラグを本体の microUSB 端子に差し込みます。

5. DC 電源コードのシガープラブを車のシガーライターソケットに差し込みます。

⚠ 取り付け上の注意

■ 車を平らで安全な場所に駐車して作業をしてください。
■ 配線後のコードが運転の支障にならないように固定してください
■ 道路運送車両法・保安基準に適合するように、フロントガラスに取り付けてください。
■ 取り付け位置はフロントウィンドウの開口部上端から上下方向に 1/5 以内の場所、また運転席側から見て前方がしっかり見える場所に取り付けて下さい。



■ レンズ部分がワイパーでふき取れる部分になる位置にくるよう取り付けください。
■ 点検シールや検査標章などと重ならないようにしてください。
■ 両面テープを貼り付ける際、接着面の汚れや湿気をよく取り除いてから行ってください。特に湿度の高い日はデフロスター（曇り止め）等で湿度を下げてから行ってください。
■ 貼り付け直後は十分な接着力が得られません。テープ本来の接着力を得るには 24 時間程度必要です。特に気温が高いときや、低いときはガラス面に取り付けステーのみ先に取り付け、24 時間経過後本体をとりつけてください。
■ 接着力が高いため、はがす場合には接着面を傷める可能性があります。
■ あらかじめモニターで撮影範囲を確認の上、取り付けしてください。
■ ルームミラーの操作に邪魔にならない位置に取り付けてください。

■ 取り付け向きによっては、天地が逆に録画されます。再生時に映像を上下反転させて再生してください。
■ シガーライターソケットが汚れていると接触不良の原因になりますので、取付の前によく掃除して下さい。
■ DC 電源コードは必ず付属のものをご使用ください。
■ カーナビゲーション、ETC、地デジチューナーやそれらのアンテナなど電波を受信する機器から離して取り付けてください。

ドライブレコーダー以外で使用する場合

ドライブレコーダー以外でもご使用できるよう、いくつかの取り付け器具が同梱されています。用途に合わせてご使用ください。
注意：ストラップマウントで録画したファイルは、天地が逆に録画されます。また、マグネットマウントやクリップマウントも取り付け向きによっては天地が逆に録画されます。再生時に映像を上下反転させて再生してください。

■ストラップマウント
1. ストラップの糸の方をストラップマウントの穴に通し、糸にひもの部分を通して結びます。
2. ストラップマウントを本体のガイドレールに通して固定します。
3. ストラップを首からかけたり、フックに引っかけて使用します。

■クリップマウント
1. クリップマウントを本体のガイドレールに通して固定します。
2. クリップを固定する部分に挟みます。

■マグネットマウント
1. マグネットマウントを本体のガイドレールに通して固定します。
2. それをマグネットが取り付けられる場所に取り付けます。

電源に関して

本体電源は、ご使用状況によって下記の中から選べます。

● 内蔵バッテリ
大容量バッテリを搭載しています。満充電時でおよそ９０分動作します。

●お車のシガレットライターソケット（DC 電源ケーブルを使用）
お車のシガレットライターに接続して使用します。

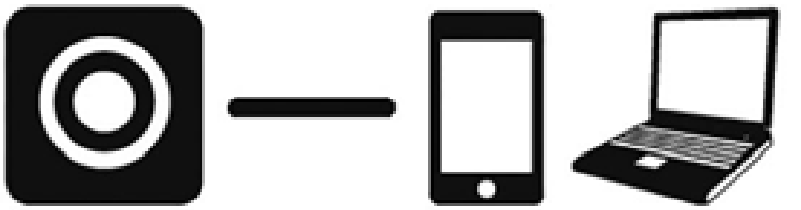
● USB からの給電（USB ケーブルを使用）
パソコンなどの USB 端子から電気を取り込みます。

●家庭用コンセント（AC アダプタ及び USB ケーブルを使用）（NX-DRW10 のみ）
AC アダプタと USB ケーブルを接続して使用します。

ダイレクトモードとクラウドモード

ダイレクトモード

本体の操作や設定は基本的には、お手持ちの Android スマートフォン、iPhone、Android タブレット端末、パソコンなどを使用して操作を行ったり、録画した映像を再生したりできます。
本体と操作用端末はワイヤレスで直接（ダイレクトに）接続されることになります。



スマートフォン／パソコン

クラウドモード

クラウドモードでは、本体をご家庭や職場のインターネットアクセスポイントに接続、またはスマートフォンのデザリング機能等を介してインターネット経由で USTREAM に動画をリアルタイム配信することができます。クラウドモードで接続すれば、世界中どこからでも現在の映像を確認することが出来ます。

⚠ 注意

■ スマートフォン等からの回線経由で映像を配信するとき、端末の契約によっては接続できないことが有ります。また接続可能な場合でも大量の映像データをパケットとして送信しますので、ご契約内容にご注意下さい。

■ USTREAM を使用する場合、ご使用の前に USTREAM のアカウントを取得しておく必要が有ります。アカウントの取得方法や USTREAM の操作方法は USTREAM のホームページをご参照ください。

■ 弊社では USTREAM に関するサポートは行っておりません。

アプリ導入

スマートフォンと本体を Wi-Fi 接続して録画や再生をしたり、本体の設定をするためには、スマートフォンに専用のアプリケーション Unieye をインストールする必要が有ります。
（アプリケーションは無料でダウンロードできます）
パソコンで行う場合、本体にあらかじめ保存されている専用アプリケーション PC APP をパソコンにインストールする必要があります。

アプリケーションをインストールする

● iPhone に Unieye をインストール（iOS6 以上が必要です）
  a. Apple Store で Unieye を検索
  b. Unieye をインストール
     （インストール方法は OS の操作方法に従って下さい）
● Android スマートフォンに Unieye をインストール
  a. Google Play ストアで Unieye を検索
  b. Unieye をインストール
     （インストール方法は OS の操作方法に従って下さい）
● パソコンに PC APP をインストール
  パソコン用アプリケーションソフト PC APP は本体にあらかじめ保存されています。
  a. 本体とパソコンを付属の USB ケーブルで接続する
     ドライバがインストールされていない場合、しばらく時間がかかります。
     PC APP と microSD カードが本体に入っている場合は SD がリムーバブルディスクとして認識されます。

b. PC APP フォルダに保存されている [Setup.exe] をダブルクリックして実行します。

c. ソフトがパソコンにインストールされます。
インストールが成功すると、デスクトップに
PC APP のショートカットが自動的に作成されます。

⚠ 注意

パソコンは Wi-Fi 接続をしながらリアルタイム動画を扱うため、以下のスペックが推奨環境となります。

CPU: Dual Core, 2GHz 以上
RAM: 4GB 以上
無線 LAN IEEE802.11b/g 準拠
OS: Microsoft Windows VISTA (32&64bit)
Microsoft Windows 7 (32&64bit)
Microsoft Windows 8 (32&64bit)
モニター解像度 : XGA 以上

カメラと Wi-Fi 接続

本体の各種機能設定や撮影、再生などは Unieye（Android アプリ、iPhone アプリ）または PC APP（パソコン用アプリ）で行うことができます。（アプリのインストールは「アプリ導入」をご参照ください）
各種設定などの操作や再生を行う場合、本体とアプリケーションを Wi-Fi 接続する必要があります。

1. 本体の電源を入れる
   a. 本体の電源ボタンを押す、または本体に電源を接続して本体の電源を立ち上げます。
   b. ダイレクトモード表示が早く点滅を開始します。
   c. ダイレクトモードが準備完了になるとダイレクトモードの表示が緑の点灯になります。
2. アプリケーションを立ち上げる
   a. Android スマートフォン、iPhone の場合 Unieye アイコンをタップしてアプリケーションを起動します。
   b. パソコンの場合 PC APP を起動します。
   ＊ スマートフォンやパソコンの Wi-Fi 設定が有効になっていることを事前に確認して下さい
3. 本体と Wi-Fi 接続
   a. アプリケーションを立ち上げると本体の ID が表示されます。
   b. 本体の ID は「R2-XXXXXXXX」と表示されます。

＊本体の ID が表示されない場合、画面下の「更新」をして下さい。
＊本体からの Wi-Fi の電波を受信できないと ID の表示はされません。
＊ID は個別に付与されていますので 1 台ごとに異なります
＊電波受信状態などにより表示するまでに時間がかかることがあります。
＊本体を内蔵電池で運用する場合で電池残量が不十分の場合、Wi-Fi 接続が正常に行われない場合があります。

4. 接続する本体の ID をクリック（タップ）します。
接続が成功すると、カメラはダイレクトモードに移行し、スマートフォンの画面にはカメラに写っている映像が表示されます（映像は若干の遅延があります）。

撮る

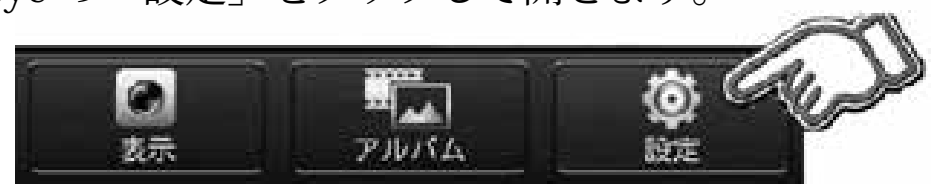
本機に外部から電源が供給されると自動的に電源が入り記録が開始されます。(記録が開始されるまでに少し時間がかかります)録画が開始されるとシャッター音と共にダイレクトモード表示が橙色にゆっくりと点滅を開始し、3 分毎にファイルが作成されます。録画を止めるときは録画ボタンを押します。録画が止まるとダイレクトモード表示は緑に点灯します。

＊ 車載ビデオカメラの設定で自動録画が OFF になっていると、電源が供給されても録画は開始されませんので、録画ボタンを押して録画を開始してください。ドライブレコーダーとして使用する場合、自動録画を ON に設定して下さい。

ループ録画中に Unieye を接続すると、録画が止まります。Unieye のループ録画ボタンで、録画を再開してください。

自動録画を ON にする

1. Unieye の「設定」をタップして開きます。



2. 車載ビデオカメラの自動録画を ON にする
3.「カメラに保存」をタップして設定を保存

ドライブレコーダー以外でご使用の場合、自動録画を OFF にして、録画ボタンで、録画の開始／停止を行ってください。

見る

撮影した動画の再生は、スマートフォンでもパソコンでも見ることが出来ます。

スマートフォンで見る

スマートフォンで録画した画像を見る場合、Unieye を起動します。

1. 本体とスマートフォンを Wi-Fi 接続します。
   本体に電源が入っていることを確認して下さい。
   「カメラと Wi-Fi 接続」の手順に従い Unieye を起動して本体とスマートフォンを Wi-Fi 接続します。
2. アルバム表示

   アプリ下部の「アルバム」アイコンをタップします。
   録画された映像が新しい順番に上からリスト表示されます。

3. 再生

再生したい映像のファイルをタップします。

「再生」または「モバイルに保存」のポップアップメニューが表示されますので、「再生」を選択します。ファイルの再生が終了すると先頭から繰り返し再生されます。

「保存」を選択すると、本体から映像がスマートフォンの Unieye フォルダーにダウンロード、保存されます。

パソコンで見る　その 1

パソコンにインストールした PC APP を起動すると、録画された動画を再生して見ることができます。

1. 本体とパソコンを Wi-Fi 接続

本体に電源が入っていることを確認して下さい。

「カメラと Wi-Fi 接続」の手順に従い、PC APP を起動して本体とパソコンを接続します。

2. アルバム表示
アプリ下部の「アルバム」アイコンをクリックします。

録画された映像が新しい順番にリスト表示されます。

3. 再生
再生したい映像ファイルをダブルクリックします。
再生アプリが自動的に立ち上がり、再生が開始されます。
再生を終了するときは再生アプリケーションを終了して下さい。

＊映像ファイルは mp4 フォーマットで記録されています。mp4 フォーマットが再生できるアプリケーションがパソコンにインストールされていない場合、mp4 フォーマットが再生可能な再生ソフトをインストールして下さい。
＊再生ソフトに関する質問は弊社ではお答えできかねます。
＊再生ソフトによっては一旦ダウンロードしてから再生するため、再生までに時間がかかることがあります。

パソコンで見る　その２

本体とパソコンを直接 USB ケーブルで接続すると、本体は外部ストレージ（リムーバブルディスク）として認識されますので、microSDHC に記録された映像ファイルを Windows で直接参照できます。

＊ microSDHC を本体から取り外し、カードスロットのあるパソコンに直接挿入しても同様に外部ストレージ（リムーバブルディスク）として認識されます。

＊ SD/SDHC カードスロットに挿入する場合、変換アダプタをご用意下さい。

1. 本体とパソコンをケーブル接続
   付属の USB ケーブルでパソコンと本体を接続します。
   本体とパソコンを USB ケーブルで接続すると本体の電源が自動的に入ります。
2. ファイル参照
   リムーバブルディスクとして認識された本体の microSDHC に記録された画像を開いて再生します。
   ＊ 記録された動画は mp4 形式、静止画は jpg 方式で保存されています。動画や静止画を再生（表示）するには事前に再生に適切なソフトのインストールが必要な場合が有ります
3. 再生終了後
   再生が終わったら、パソコンのリムーバブルディスクの取り外し方法に従い、本体をパソコンから取り外します。

各種設定

設定を行う場合、「アプリ接続編」の手順に従い Unieye を起動して本体とスマートフォンを接続します。
パソコンで設定する場合は PC APP を起動して本体とパソコンを接続します。

1. アプリ下部の設定アイコンをタップ（クリック）します。

2. 設定画面が表示されますので、各種設定をし終わったら「カメラに保存」をタップ（リック）して設定を保存します。

カメラ設定

	ID/ パスワード	
	カメラ ID	本体の ID が表示されます。（表示のみで変更不可能）
	カメラ名称	本体に名前を付けることが出来ます。初期状態ではカメラの ID が表示されます。
	パスワード	パスワードを設定します。
	確認	設定したパスワードを確認するために、同じパスワードを再度入力します。

	日付／時刻	変更したい日付、または時刻をタップ（クリック）して変更します。
	操作音	本体を操作した時の音をオン・オフ出来ます。
	TV 方式	蛍光灯下でのちらつきを抑えるための設定です。東日本では 50Hz、西日本では 60Hz を選択します。
	SD フォーマット	本体に挿入されている microSDHC カードをフォーマット（初期化）します。 ＊カードをフォーマット（初期化）すると、保存されている映像・画像ファイルは全て消去されます。
	初期設定	設定を工場出荷状態に戻します。初期設定を実行すると、日付もリセットされます。再度日付設定を行ってください。

車載ビデオカメラ

	自動録画	ON に設定すると、本体に電源が接続されると自動的に録画を開始します。
	モーション検知器	映像の中に大きく動くものが検出されると録画が開始されます。
	遅延シャットダウン	電源の供給が停止後１０秒後に本体の電源を落とします。

クラウド設定

クラウド AP	使用する Wi-Fi のアクセスポイント (AP) を設定します。
ユーザー名	USTREAM に登録しているユーザー名を設定します。
パスワード	USTREAM に登録しているパスワードを設定します。
New	新規にユーザーを追加します。
カメラをクラウドへ	Unieye を終了して、クラウドモードへ移行後 USTREAM で映像のライブ配信を行います。

Wi-Fi カメラ（ダイレクトモード）

ダイレクトモードではカメラの機能を設定したり、現在映っている画像の表示、カメラ本体に記録した映像を Unieye で見ることが出来ます。

ダイレクトモードの主な機能

ズーム イン
（１～１０倍）

ズームアウト
（１～１０倍）

映像の上下反転

マイクのオン・オフ

動画撮影

ループ動画撮影

静止画撮影

４分割モニター

ライブ配信をする（クラウドモード）

本体で写している画像を USTREAM に動画をライブ配信できます。
（事前に USTREAM のアカウントの取得が必要です）

⚠ 注意

■ USTREAM の使用方法や登録方法は USTREAM のホームページをご参照ください。
■ 弊社では USTREAM の使用法や問題、不具合等についてお答えすることはできません。

USTREAM を使用する準備

1. 本体とスマートフォンを Wi-Fi 接続
   a. 本体に電源が入っていることを確認して下さい。
   b.「カメラと Wi-Fi 接続」の手順に従い Unieye を起動して本体とスマートフォンを接続します。
2. クラウド AP の設定
   a. Unieye、PC APP の設定タブをタップ（クリック）して設定を開きます。
   b. 設定画面を下にスクロールし、クラウド AP に現在ご使用中の無線 LAN の SSID を選択し、接続用パスワードを入力します。
   ＊ クラウド AP は本体がそのアクセスポイントを通してインターネットへ画像配信するために必要です。無線 LAN をご使用でない場合、クラウドモードで映像のライブ配信はできません。

3. USTREAM の設定
   a. 事前にアカウントを取得した USTREAM のユーザー名とパスワードを入力します。
   b. 入力が完了したら、「カメラに保存」をタップ（クリック）します。
4. 設定終了
   a. 設定を終了する場合、アプリケーションを閉じて本体との Wi-Fi 接続を切断して下さい。
   b. 本体の電源を OFF にします。
   （設定が終了し、そのままクラウドモードへ移行する場合、「カメラをクラウドへ」ボタンをタップ（クリック）して下さい。）
5. クラウドモードに変更する
   a. 本体の電源を入れます。
   自動録画が開始されているときは録画ボタンを押して一旦録画を止めて下さい。
   b. 録画が止まっていることを確認したら、電源・モードボタンを押してダイレクトモードからクラウドモードへ変更します。
   ＊ 本体のクラウドモードへ変更が成功すると、ステータスインジケーターはオレンジの早い点滅から緑のゆっくりした点滅に変わります。
   ＊ クラウドモードへ移行が失敗したら、本体は自動的にダイレクトモード待受状態になります。

⚠ 注意

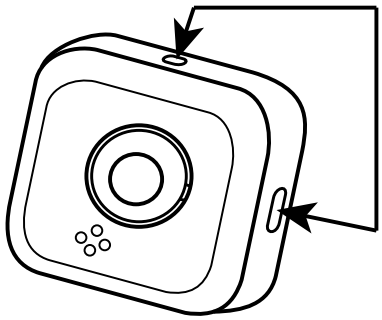
■ インターネットへ良好に接続するためにアクセスポイント（クラウド AP）はできるだけルーター直下に設置して下さい。

強制終了・初期化

本体が正常に動作しない場合やフリーズした場合に強制終了や初期化を行います。

初期化

電源 / モードボタンと録画ボタンを同時に 5 秒以上押し続けます。初期化を行うと設定は工場出荷状態に戻ります。日時や設定内容を再度設定して下さい。



強制終了

電源 / モードボタンを 3 秒以上押し続けると本体の電源は強制的に OFF になります。
（電源／モードボタンを 10 秒以上押し続けても強制終了が出来ない場合、２時間程度そのままにし、その後電源コードを接続して再充電から始めて下さい。）

⚠ 注意

■ 強制終了や初期化を行っても問題が解決されない場合、本社サポートセンターへお問い合わせ下さい。

仕様

■イメージセンサー	1/4 インチ 100 万画素 CMOS
■対角画角	約 100 度
■ビデオサイズ	1280 x 720 (30fps)
■ビデオファイル形式	MP4(H.264)
■静止画ファイル形式	JPEG
■記録メディア	microSDHC 4 ～ 32GB
■音声	モノラル
■サイズ	48 x 48 x 17 mm
■重量	38g
■動作温度範囲	-10℃ ～ +60℃

■ソフトウェア	Unieye
■対応 OS	iOS6 または Android4.0 以上

※ 商品の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

録画可能時間（目安）

microSDHC カード容量	4GB	8GB	16GB	32GB
録画時間	約 100 分	約 3.5 時間	約 7 時間	約 14 時間

１年間保証規定

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され合格したものですが、万一ご購入後１年間以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって無償修理いたします。
なお、次に記載した場合の故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

① 使用上の誤り、不当な改造や修理などによる故障および損傷。
② ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
③ 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、電圧、周波数使用およびその他の天変地異などによる故障および損傷。
④ 本保証書のご提示がない場合。
⑤ 本保証書の所定事項が未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。

※ 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

修理を依頼されるときはまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。

修理にお出しいただくときには、問題が発生したときの症状、表示されたメッセージ、症状の再現についてお判りになる範囲で、できるだけ詳しくお書きください。また必要なファイルは、あらかじめお客様にてバックアップを必ずされるよう、お願いいたします。
お預かりしたデータの保証はいかなる場合もできません。

■ 保証期間中は：
保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参願います。
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは：
お買い求めの販売店にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

【サポートお問い合わせ先】

株式会社 エフ・アール・シー サービス課
TEL：054-639-7082
土日祝日及び弊社休業日を除く
【10:00 - 12:00, 13:00 - 17:00】

【microSDHC カードについて】

本製品に付属の microSDHC カードは本機で使用の場合に限り、本体の保証に準じます。microSDHC カードの故障と思われる場合には、パソコンで SD アソシエーションから配布されている SD フォーマッタを使用してフォーマットしてください。フォーマットができない場合などは下記の住所に不具合の現象と本機の保証書と microSDHC カードを添付してお送りください。

〒 101-0025
東京都千代田区神田佐久間町 1-17-5 階
㈱磁気研究所　サポートセンター
TEL：03-3253-5823
土日・祝日を除く　【10:30 ～ 12:00、13:30 ～ 15:30】
e-mail：support@mag-labo.com

品質保証書

本製品は、当社において厳重な品質管理のもとに検査され、それに合格したものです。
万一、ご購入後 1 年間以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、当社が責任をもって無償修理いたします。
修理の際には、本製品をご購入いただいた販売店に、必ず本保証書をご持参の上ご依頼ください。本保証書のご提示のない場合には全額有償となりますので、本保証書は大切に保存してください。

<table>
<tr><td>商　品　名</td><td colspan="3">Wi-Fi ドライブレコーダー NX-DRW10/10H</td></tr>
<tr><td>補償期間</td><td>1 年間</td><td>購入年月日</td><td>年　月　日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">お　客　様</td><td colspan="3">ご住所

TEL:</td></tr>
<tr><td colspan="3">お名前</td></tr>
<tr><td>販　売　店</td><td colspan="3">住所

店名

㊞</td></tr>
</table>

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

株式会社エフ・アール・シー
〒 194-0035 東京都町田市忠生 4-11-18
URL: http://www.frc-net.co.jp.

4-230-002